

visual				audio			
scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	liric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
1	1	國光映画				○	
	2	動物 となり組	左から、アシカ、ブタ、サル、シカのシルエット。			○	
	3	脚色 葉田良太郎 原画 熊川正雄	左から、カンガルー、キツネ、ウマのシルエット。			○	
	4	背景・中村盛一 彩画・谷 路夫 撮影・木村角山 録音・アダチシステム	丘の向こうまで続く1本の道と電柱。奥には家が数件見える。			○	
2	1		回覧板を持ち、職人風の服を着た馬が街道を歩いている。肩には「ウマ」と書かれている。			○	とんとんとんからりととなり組
	2		ある家の庭先で、帽子を被った亀が立っている。馬が奥の道からやって来て、回覧板を亀に渡す。会釈をして馬はもと来た道を戻っていき、亀は渡された回覧板に目を落とす。			○	格子を開ければ顔なじみ回してちょうだい回覧板報せられたり報せたりハイ
3	1		先のシーンの亀が回覧板を持って街道を歩いている。何軒かの家を通り過ぎ、十字路を渡る。			○	
	2		亀はとある家の扉を開け、中を覗き込む。奥からウサギが襖を開け顔を見せる。亀は帽子を取り会釈すると、ウサギに回覧板を渡す。藻と来た道を戻る亀。		ウサギ:どなた?あら亀さんいらつしい。なあに、回覧板?あ、どうもご苦労様。えーつと	○/戸を引く音	とんとんとんからりととなり組格子を開ければ顔なじみ
	3		回覧板に目を落とすウサギ。何かに驚くと、外に向かって呼びかける。		ウサギ:あら。ちよいとミミちゃん		
	4		リスとイヌの子どもと、ミミちゃんと呼ばれたウサギが広場で遊んでいる。近くには「共同防空壕」と書かれた建て看板と防空壕が。イヌの子は手に四角い紙を持っている。イヌの子はそれをミミに渡す。 名前を呼ばれ、振り返るミミ。イヌの子に回覧板を一旦返すと、こちらに駆けってくる。		イヌ:これ僕らの回覧板だよ ウサギ:ミミちゃん(画面外から) ミミ:はい ウサギ:ちよつと来てちょうだい ミミ:待つてね		
	5		玄関でミミを待つウサギ。ミミがやってくると、ウサギはミミに回覧板を渡す。回覧板を受け取り、戸を閉める。		ミミ:なあに、母ちゃん ウサギ:この回覧板を、お隣のシカのおばちゃんのところへ持ってってちょうだい	戸を閉める音	
	6		ミミの方を向いているリスとイヌの子。イヌの子は片手を挙げ、ミミに呼びかける。		イヌ:ミミちゃん		
	7		玄関の前で立ち止まるミミ。リスの子が回覧板を持ってやって来て、ミミに渡す。回覧板に目をやりながら、ミミは手前に歩いてくる。		イヌ:これも持っていってよ	○	とんとんとんからりととなり組
4	1		路地の角に立つ大きな家にやってきたミミ。			○	格子を開ければ顔なじみ
	2		ミミは戸を開け、中を覗き込む。ミミが呼びかけると、中からシカが出てくる。シカに回覧板を渡すミミ。大げさに驚くシカ。ミミは回覧板を渡すと、続いてリスの子から貰った回覧板を渡す。		ミミ:おばちゃん、こんにちは シカ(妻):あら、ミミちゃんいらつしい ミミ:回覧板 シカ(妻):まあ、おこね。あら、これなあに? ミミ:私たちの回覧板よ		
	3		子ども達の回覧板には「リスちゃんノ ウチノネコガ コラウミマシタ オスキナカタニハ サシアゲマス」と書かれている。		シカ(妻):リスちゃんのうちの猫が子を産みました。お好きな方にはさし上げます		
	4		玄関口で話すシカとミミ。シカは回覧板を読み上げるとミミを褒める。お辞儀をするミミ。		シカ(妻):あら、じゃあおばちゃんにも1匹下さる? ミミ:ええ シカ(妻):じゃあ後で頂きにあげるわ ミミ:ええ シカ(妻):まあ、おこね ミミ:さようなら		
5	1		シカの家の戸を閉めるミミ。もと来た道を帰っていく。ミミが帰っていく道から、サルが自転車にのってやってくる。サルはシカの家の裏口近く自転車を止めると、帽子を取り声をかける。		サル:こんにちは。酒屋でございます	○/戸を閉める音	回してちょうだい回覧板報せられたり報せたりとんとんとんからりととなり組あれこれ面倒みそしょうゆ

scene	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
	2		裏口を覗き込むサル。そこへシカが裏口から顔を出し、用立てを言い終わるとすぐに顔を引っ込める。サルが申訳なさそうに説明すると、シカは再び顔を出し、表まで出てくる。サルはシカに耳打ちをする。サルから話を聞いたシカは驚いて、隣に向かって呼びかける。		サル:今日は、御用はいかがでござんす? シカ(妻):酒屋さん、お醤油を持ってきて下さいね サル:ええ、只今品切れなんです シカ(妻):あら。じゃあ、何の御用聞きに来てるの? サル:実は特別に少々あるんですが シカ(妻):まあ、高いのね! サル:ええ、この際ですから…… シカ(妻):まも呉れた！ちとっと、お隣		
	3		平屋の庭で洗濯物を干しているウシ。シカの声に気づくと、手前の竹で出来た柵へ近づいてくる。それと共に画面左からブタが登場。ウシとブタは顔を見合わせる。		(画面外から)シカ(妻):お醤油を注文したら、間でないと売れないって言うんですもの サル:じよ、じよ、冗談でしょ。そんな大きな声を出さないで ウシ:間ですって ブタ:まあ、ひどい ウシ:水をぶっかけてやりましょうか		
	4		サルを睨み付けるシカ。ブタが寄って来ると、逃げるように自転車に乗り走り去る。ふらふらと走っていくと、途中でイノシシにぶつかってしまう。大きな音を立てて転ぶと、後ろからシカやウシの笑		サル:今のは冗談ですよ。あの、毎度ありがとうございます	○	あれこれ面倒みそしょうゆ
	5		戸口で笑うシカ、ウシ、ブタ。裏口からシカの夫が出てくる。夫が感心すると、ウシやブタは口々に奥さんを褒める。シカが悩みを打ち明けると、ウシはゆっくりとした口調で答える。		シカ(夫):なかなか勇敢だね シカ(妻):だって ウシ:でも、奥さんのお陰で、不良商人を退治できたんですからねえ ブタ:本当ですわ。これからあんなに悪いのは皆で退治しましょうねえ シカ(妻):皆さんが心を合わせてくだされば、あんなのはすぐ無くなりますよ ウシ・ブタ:そうですとも シカ(夫):時に奥さん、うちのご飯はとっても不味いんですが、お宅では美味くできますか? ウシ:さあ…… シカ(妻):ずっと外米でしょ。それが、やっと炊けるようになったと思ったら、今度はお麦なんですよ？あたし、お麦は炊いたことがないんですから、つい ウシ:ああ、お麦なら、あたしの方は田舎でして昔から炊きなれておりますから。なあに、雑作ありませんよ シカ(夫):どうかひとつ、教えてやってく		
	6		戸口で話す動物たちの遠景。			○	ご飯の炊き方垣根越し教えられたり教えたり
6	1		裏口で鹽に水を張って洗濯するクマ。後ろには蛇口があり、バケツが置いてある。泡で擦った洗濯物を広げて確認すると、再び洗い始める。クマは顔を上げると、不思議そうに辺りを見回し、洗濯の手を止める。左上を向くと驚いたように声を上げる。		クマ:あら！	○/洗濯物をすすぐ音、歩く音	とんとんとんからりんとなり組地震や雷火事(突然切れる)
	2		庭で洗濯をしていたクマが、道路を挟んで向かい側の家へ走っていく。向かい側の家の窓からは黒煙が立ち上っている。クマは戸口を開こうとするが開かない。1人ではどうにも出来ないとみるや、クマは両手を挙げ、大声で叫び始める。		クマ:ちよいと！ヤギさん！あら、お留守だわ！まあ大変！皆さん！火事ですよー！	戸を叩く音	
	3		住宅地の俯瞰。クマの叫び声に気づいた住人が家から飛び出してくる。クマが戸口を外すと、家から黒煙が立ち上る。シカの夫婦がバケツを持って飛び出し、続いてクマが家からバケツを持ち出してくる。ウシとブタもバケツを持ってきて、井戸から水を汲み始める。手前の道路からはカメやウマがバケツ片手に駆けつける。クマがバケツの水をかけるも、煙の勢いは衰えない。ウマ、シカ夫婦も続けて水をかける。			○/喧噪	
	4		道の中央で、杖を放り投げ飛び上がって驚くヤギ。		ヤギ:おや！ああ！わしのうちじゃ！	○/喧噪	
	5		住宅地の俯瞰。ヤギが家に近づくが、夫のシカに止められる。動物たちは1列になってバケツリレーを始める。			○/喧噪	

scene	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
	6		井戸から水をくみ上げるウシ。その水をカメがシカの奥さんに手渡す。		女の声: はい、はい、ハイ次！	○/喧噪	
	7		ウマがブタに、ブタがヤギに、ヤギが夫のシカにバケツを手渡していく。			○/喧噪	
	8		ウシを1番手前に、バケツリレーしている動物たち。燃えている家に水を掛けるが、掛ける度に白い煙が家から立ち上る。		男の声: よいしょ！よいしょ！ 女の声: はい、はい。	○/喧噪	
	9		クマがバケツの水を掛けると、音がして火が消える。クマは安堵した表情で動物たちに呼びかける。		クマ: もう消えましたよ。	火の消える音	
	10		一同は喜んで万歳を始める。		一同: ばんざーい！		
7	1		杖をつきながら道を歩くヤギ。			○	となり組地震や(不自然に切れる)(雷火)事泥棒
	2		ある家の前まで来ると、戸口を覗き込むヤギ。			○	互いに役立つ用心棒
	3		ブタの家の玄関に座り込み、押し売りをするハイエナ。玄関には薬巻と鞆が無造作に置かれている。ブタははっきりと拒否の態度を示す。		ハイエナ: いくらでも良いから買ってください ブタ: もう、要らないんですから		
	4		井戸で水汲みをしていたウシに話しかけるヤギ。		ヤギ: あのう、ブタさんのうちに押し売りが来ていますよ。 ウシ: そうですか。		
	5		押し問答を続けるブタとハイエナ。その時、外から話し声が聞こえ、続いてイノシシがやってくる。後ろにはウマやウシやシカの姿		シカ(妻): なあに、なあに？ ウシ: 押し売りですって。		
	6		イノシシが戸口の前に立ち、その周りでウマ、ウシ、ヤギ、シカが様子を伺っている。すぐごと退散するハイエナ。その後ろをウマが近づいていって、蹄を鳴らすと、ハイエナは飛び上がって驚く。			蹄の音	
	7		道の中央で蹄を鳴らすウマ。一同は大笑いする。			○	助けられたり助けたり
8	1		夜の住宅街。サイレンが鳴ると、家々のカーテンが閉じられる。奥から影が走ってきて、メガホンで空襲警報を伝える。		影: 空襲警報！	サイレン	
	2		防空壕のある広場で空襲警報を叫ぶ影。住宅地の動物が集まってきた、防空壕へ入っていく。		影: 空襲警報！共同防空壕へお入り下さい！空襲警報！		
	3		防空壕の中、腰を落ち着けパイプをくわえるカメ。隣には夫のシカ。シカの奥さんは落ち着かない様子で立ったまま。画面右からネコが何かをくわえてやってくる。スクロールして、ウサギの親子、新聞を読んでいるヤギ、ブタ、ウシ、イノシシ、ウマと写る。		シカ(夫): ネコなんかうっちゃっとけよ。 シカ(妻): だって…… シカ(夫): こんな時にネコの始末まで出来るかってんだ。 シカ(妻): あら、タマが来たわ。あ、何か	サイレン	
	4		防空壕のある広場を、満月が照らしている。ウマが防空壕から出て、続いて他の動物たちが出てくる。それぞれ自宅へと帰っていく。		男の声: 空襲警報解除！空襲警報解除！空襲警報解除。	サイレン	
9	1		ブタとウマとウシが首を振りながら歌っている。			○	とんとんとんからりととなり組

scene	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
	2		ヤギと夫のクマが、大手を振りながら歌う。			○	何軒あろうと一所帯
	3		シカの夫妻とクマの奥さんが横1列になり歌う。			○	心は一つの屋根の月
	4		イノシシが笑顔で歌う。			○	まとめられたりまとめたり
10	1	終 日本映画科学研究所作品	キリンとラクダのシルエット。			○	